日日是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2023年4月25日火曜日

対話グリッド、対話モード・レポートのセルの背景色を設定する

以下の画面例のように、セルの背景色を従業員毎に設定したいのだけど、ひとつひとつハイライトを設定するのは大変なので、何か良い方法はないものか?という相談を受けました。



コードを沢山書くとハイライトを使うのと大差なくなりますし、なかなか良い方法がないのですが、結果として以下の実装が採用されました。

上記の例では、サンプル・データセットに含まれる表EMP(英語データ)を使用して、対話グリッドと対話モード・レポートを作成しています。列Manager(または列Mgr)は対話グリッドではタイプに選択リスト、対話モード・レポートではプレーン・テキスト(LOVに基づく)をタイプにすることで、従業員名を表示しています。

上記の実装について紹介します。

従業員毎の色の設定を、ページ・プロパティのJavaScriptのファンクションおよびグローバル変数の宣言に記述します。

```
var empColors = {
  "KING": "u-color-1-bg",
  "BLAKE": "u-color-2-bg",
  "CLARK": "u-color-3-bg",
  "JONES": "u-color-4-bg",
  "SCOTT": "u-color-5-bg",
  "FORD": "u-color-6-bg",
  "SMITH": "u-color-7-bg",
  "ALLEN": "u-color-8-bg",
```

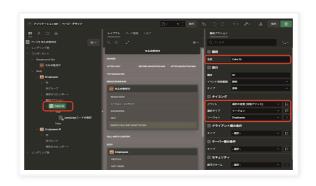
```
"WARD": "u-color-9-bg",
"MARTIN": "u-color-10-bg",
"TURNER": "u-color-11-bg",
"ADAMS": "u-color-12-bg",
"JAMES": "u-color-13-bg",
"MILLER": "u-color-14-bg"
};
```



対話グリッドに動的アクションを作成します。

識別の名前はColor IGとします。

タイミングのイベントとして選択の変更[対話グリッド]、選択タイプはリージョン、リージョンとして対話グリッドのリージョン(以下のスクリーンショットではEmployees)を選択します。



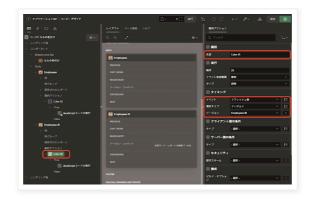
TRUEアクションとしてJavaScriptコードの実行を選択し、設定のコードに以下を記述します。

triggeringElement (動的アクションが割り当てられた要素、つまりこの対話グリッド) に含まれる TD要素の内容が従業員名であれば、バックグラウンド色をクラス定義に追加しています。

```
this.triggeringElement.querySelectorAll("td").forEach(
   (e) => {
     e.classList.add(empColors[e.textContent]);
   }
};
```

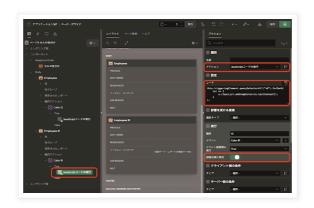
実行の初期化時に実行をオンにします。

対話モード・レポートに作成する**動的アクション**では、**タイミング**の**イベント**に**リフレッシュ後**を 選択します。



TRUEアクションはJavaScriptコードの実行で、設定のコードは同じです。

実行の初期化時に実行はオンにします。



以上の設定を行った後、ページを実行すると記事の先頭の画像のように表示されます。

ほとんどコーディングはしていないため、以下のケースで背景色が消えることが確認できています。

対話グリッドの場合は、値を変更すると背景色が無くなります。レポートの保存を実行すると表示が回復します。



対話モード・レポートの場合は、マウスが乗った行は背景色が無くなります。



表のセルの背景色の設定方法の紹介は以上です。

CSSのhas擬似クラスを使うと表示も早く、上記の現象は回避できます。代わりに、以下のような制限があります。

- CSSのセレクタとして、TDのテキストは使用できない。
 - ∘ td:has(span[TDのテキスト=JONES])みたいに書けない。

- HTML式を使ってカスタム属性に従業員を割り当てる。
 - 。 CSSのセレクタが使えるのでtd:has(span[data-ename=JONES])みたいに書ける。
 - 。 選択リストである列Manager/Mgrでは使えない。
 - 。 HTML式を設定すると対話グリッドで編集できなくなる。
- Firefoxではhasは実装されていない。

どちらで実装するかは、ケース・バイ・ケースでしょう。

今回の記事で使用したアプリケーションのエクスポートを以下に置きました。 https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/table-cell-coloring-ig-and-ir.zip

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 18:24

共有

ホーム

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。 こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.